

INAMI

2010・9 No.182

いなみ

広報

9月1日は防災の日

実施中の減災メニューについて

印南町出前トークが始まりました

いろいろなメニューを取り揃えております

健康ひろば

救急の日をご存知ですか？

Contents

9月1日は防災の日	2
国勢調査・鳥獣害対策について	3
地デジ受信のための支援内容	4
ご存知ですか？付加年金制度	5
印南町出前トーク開始のお知らせ	6
まちのできごと	7
健康ひろば	8~9
お知らせ・各種募集案内	10
ぷらす一品のおかず	11
町長メッセージ	12

9月1日は

防災の日

8月30日から9月5日は

「防災週間」です。

なぜ9月1日が防災の日？

9月1日の日付は、大正12年9月1日に発生した関東大震災に因んだものです。また、9月1日頃は、台風の影響が多いとされる二十十日（立春から数えて）にあたり、「災害への備えを怠らないように」との戒めも込められています。

台風が襲来したら！

台風が自分の住んでいるところにやってくるこの予報が出たら、台風の予想進路や接近する時間、接近時の強さ（勢力）などを確認し、準備を始めましょう。

風に対する対策としては、飛ばされやすい物を倉庫などの屋内に片付けるなどの対策が必要です。また、窓が割れた際の飛散防止などの対策も必要に応じて行ってください。台風の接近時には、屋外に出るのを避け、どうしても出なければならぬ場合は落下物や飛んでくる物に注意しながら、風を受けにくいように体を風向に対して平行にし、傘はなるべく差さないように心がけてください。



実施中の減災メニュー

印南町では、災害時の被害をできるだけ減らすために、下記のような取り組みを実施しています。

家具転倒防止器具設置事業

平成22・23年度の2カ年で、希望する全世帯に家具転倒防止器具を取り付けます。（器具代補助5000円上限）

本年度は、自主防災会設置及び設置見込みの組織から実施します。



自主防災組織設立事業

現在までに、36の組織が設立済です。（47地区中）今年度中には9割近い地域で設置予定となっており、災害に強い地域づくりを行っています。



自主防災組織リーダー育成研修事業

今年度は9月17日に防災システム研究所の山村武彦氏を講師に招いて実施します。今後3年間実施し、今回は自主防災組織の基礎知識をテーマとして行います。



津波避難訓練



8月1日に津波避難訓練が実施されました。今回の訓練では、津波避難タワーへの避難訓練も行われ、合計で50名の方が避難し、もしもの災害に備えました。（左津波避難タワーに集まる住民の方々）

消防団夜間消火訓練

消防団では、各分団により夜間訓練を定期的に行っています。今年度は印南、稲原、切目分団が実施し、非常事態に備えました。（下：8月7日切目分団の夜間訓練。）



いよいよ始まります 国勢調査!

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象とする国の最も基本的な統計調査です。調査の結果は 少子高齢化対策等社会福祉や雇用対策、防災対策など、全ての人が住みよいまちづくりのために活用されます。



- 【調査の対象】** 平成22年10月1日現在、日本国内に住んでいるすべての人（外国人も含む。）を対象とします。
- 【調査事項】**
- ・世帯員に関する項目（14項目）
「男女の別」「出生年月」「配偶者の有無」「国籍」「就業状態」「従業地又は通学地」など
 - ・世帯に関する項目（4項目）
「世帯員数」「住居の種類」「住宅の建て方」「住宅の床面積」
- 【調査方法】** ・調査員が調査票を世帯ごとに配布→世帯で調査票に記入→調査員が回収
- 【調査方法の変更点】**
- (1) **封入提出方式** プライバシー意識の高まりなどにより、「調査書類収納封筒」に調査票を封入して提出していただきます。世帯の人から記入誤りがないか確認して欲しいなどの要望があった場合にのみ、調査員が調査票の確認を行います。
 - (2) **郵送提出方式** 調査員と会う時間の都合がつかない方や、調査員に手渡したくないという方のために、調査票を郵送でも提出できることになりました。
- 【法的根拠】** 国勢調査は「統計法」という法律に基づいて実施されます。統計法において、調査票に記入して提出する義務（報告義務）及び調査に従事する者の守秘義務が定められています。

国勢調査員が9月下旬に皆様のお宅へ調査票の配布に伺いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先 秘書政策室 ☎42-1736

鳥獣害対策 防護柵設置補助事業の申請を受け付けています!

来年度（平成23年度）の防護柵設置補助事業の申請を受け付けています。

【補助事業の条件など】

印南町内の2戸以上の受益者（農業者）により管理組合を組織し、設置は受益者で行い、設置後は受益者で維持管理を行うこと。

【補助対象経費など】

鳥獣被害防止対策のための電気柵・ワイヤメッシュ・トタンなどの材料費。

原則として5年以上の使用に耐えるもの。

イノシシ・シカ用1m当たり900円、サル用1m当たり2000円以内を限度とする。

【補助率】

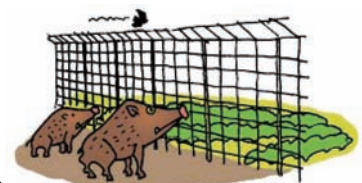
補助対象経費の3分の2以内

【申込期日】

平成22年11月末日までに産業課にお申し込み下さい。

【その他】

今回申込みをして採択された場合、来年5月中旬以降の事業実施となります。また、2戸以上の農業者での設置となりますので、関係者で十分協議をしたうえで申し込み下さい。



※隣接する他人の農地がなく1戸で耕作している場合は、上記補助事業の対象となりません。その場合は、別に補助率30%以内の防護柵設置事業がありますのでご相談下さい。なお、この事業についても平成22年11月末日までに産業課にお申込ください。

お問い合わせ先 産業課 ☎42-1737



地上デジタル放送受信のための支援について

どのような支援なのですか？

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送がまだ視聴できない世帯に対して、簡易な地上デジタル放送対応チューナー（以下、簡易なチューナー）の無償給付（1台）などの支援を行います。

誰が支援を受けられるのですか？

右のいずれかに該当し、NHKの放送受信料が全額免除となっている世帯です。

生活保護などの公的扶助を受けている世帯

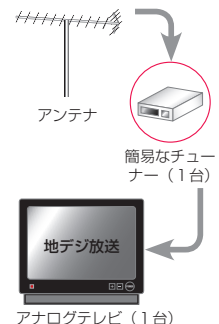
障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯

社会福祉事業施設に入所されていて自らテレビを持ち込んでいる世帯

※既に地上デジタル放送を視聴できる世帯は、支援を受けられませんのでご注意ください。
（共同受信施設などで平成21年4月以降に地上デジタル化工事を行った場合には、支援の対象となることがあります）

支援の内容は？

- ①簡易なチューナー（1台）を無償で給付します。（※テレビは給付しません）
→ 簡易なチューナー（1台）を無償給付することにより、現在ご利用中のアナログテレビ（1台）で地上デジタル放送を視聴できます。簡易なチューナー（1台）は、基本的にお住まいまで訪問して設置し、操作説明を行います。
- ②アンテナ工事などが必要な場合は無償で工事を行います。
→ 簡易なチューナー（1台）の設置のみでは地上デジタル放送が視聴できない場合は、屋外アンテナなどの無償改修を行います。また、共同受信施設またはケーブルテレビで視聴している世帯の必要最低限の改修経費なども負担します。



いつまでに申し込めば良いの？

平成22年12月28日（消印有効）まで 【平成22年度分】

支援の申込方法は？

支援の申込書を総務省 地デジチューナー支援実施センターに送付してください。

①総務省 地デジチューナー支援実施センターへご連絡ください。ご希望の部数を送付します。

支援の申込書の入手方法

②支援の申込書は、印南町役場にも用意しています。

※なお、平成22年4月末時点で、NHKの放送受信料が全額免除の世帯で、かつ平成21年度に支援の申込をしていない世帯には、NHKから放送受信料全額免除証明書とともに支援の申込書などが送付されています。

支援の申込などに関するお問い合わせ先

総務省 地デジチューナー支援実施センター ☎0570-033840 又は ☎044-969-5425
<http://www.chidejishien.jp>

お問い合わせ先 住民福祉課 ☎42-1738

ご存知ですか？ 付加年金制度！

付加年金とは、国民年金 第一号被保険者（自営業・農業・学生など）の方が将来受け取る年金額を増やすために月々15,100円の定額保険料に400円の付加保険料をプラスして納めることで、老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることができる制度です。



付加年金の支給年額の計算式

『200円×付加保険料を納めた月数』

【例】付加保険料(400円)を5年間(60ヶ月)納めた場合

- ・保険料を納付した総額＝400円×60ヶ月＝24,000円
- ・65歳から老齢基礎年金に上乗せして支給される付加年金
200円×60ヶ月＝12,000円（年額）

※月々1,000円（12,000円÷12ヶ月）上乗せして支給されます。

※2年間でこれまで支払った付加保険料分が返ってくるため大変お得です。
3年目以降も上乗せが継続していきます。

付加保険料を納められる方

- ①自営業などの国民年金の第一号被保険者の方に限られます
- ②保険料を免除（半額免除などの一部免除を含みます）されていない方
- ③国民年金基金の加入員でない方

手続きに必要なもの

- ①認印
- ②基礎年金番号の分かるもの（例：年金手帳等）



敬老会の開催について

【目的】 敬老の意を表し75歳以上の方を印南町体育センターに招き、敬老会を開催します。

【開催期日】 平成22年10月22日(金)

【開催時間】 [式典] 午後1時00分～午後1時30分(予定)
[余興] 午後1時45分～午後3時30分(予定)

【開催場所】 印南町体育センター

【出欠者取りまとめ】

各地区の区長様方に9月末までに「敬老会」対象者の方の取りまとめをお願いしています。

【金婚式該当の方について】

平成22年12月末において、結婚して50年を迎えられる方は、9月末までに各地区の区長様に連絡してください。



お問い合わせ先 住民福祉課 ☎42-1738

印南町

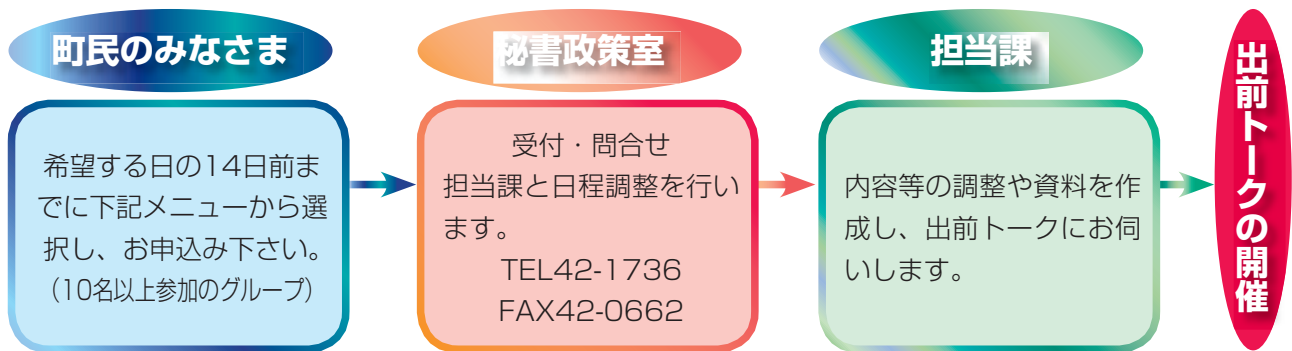
「出前トーク」

開始のお知らせ



平成22年8月から、町民の皆様のご希望に応じて、職員が直接皆様のごところにお伺いし、町の施策・事業や手続きなどについて説明させていただき、「印南町出前トーク」を開始しました。

地域や趣味の会などさまざまな集まりで、聞いてみたいテーマを選んでお気軽にお申し込みください。



開催時間：原則平日の午前10時から午後9時までの間

◆「出前トーク」メニュー 一覧

No.	テーマ	No.	テーマ
1	印南町の予算について	19	下水道事業について
2	鳥獣害対策について	20	合併浄化槽について
3	遊休農地対策について	21	上水道事業について
4	観光について	22	家庭の水道について
5	地域振興にかかる各種施策等について	23	ごみ処理について
6	町税について	24	ごみの分別について
7	国民健康保険税について	25	犬の飼育について
8	確定申告(所得税・住民税)について	26	次世代を担う子どもの育成支援について
9	障害者自立支援給付について	27	共育コミュニティ事業について
10	介護保険事業について	28	読書のまちづくり事業について
11	国民健康保険事業について(給付事業)	29	社会教育(成年・ジュニア等)事業について
12	後期高齢者医療や福祉医療について	30	幼児教育について
13	つれもて健診をはじめ各種がん検診や予防接種に関する事について	31	放課後子どもプラン事業について
14	母子保健について	32	家庭教育について
15	農業用施設整備事業について(住民参加型直営施工事業)	33	公民館活動について
16	土地改良事業について	34	文化財等について
17	県営切目川ダム建設事業について	35	社会体育施設整備について
18	地籍調査について	36	学校給食について

詳しくは印南町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.wakayama-inami.lg.jp/>

お問い合わせ先 秘書政策室 ☎42-1736



まちの できごと



7月12日(月)



町内の幼稚園・保育園で交通安全教室が開催されました



信号の見方や安全確認の方法、横断歩道の渡り方などについて人形劇や遊戯を交えながら警察官から指導を受けました。

◀指導を受ける切目川保育園とあけぼの保育園の園児たち

7月17日(土)

七夕コンサートが開催されました

毎年恒例の印南町教育委員会主催の七夕コンサートで日高高校と南部高校の合唱部のみなさんとゲスト出演の町内女性コーラスグループ「コア・プレーメン」が会場を美しいハーモニーでつつみこみました。会場には笹に保育園や幼稚園の園児が願い事を書いた短冊を飾り、七夕の雰囲気一色でした。

合唱する参加者のみなさん▶



8月3日(火)

中村泰介さんに印南町長表彰状が贈られました

中村さんは、昭和57年から現在まで長きにわたり、印南町バレーボール協会会長を務められ、また平成10年から現在まで印南町体育協会副会長を務めるなどスポーツの普及振興に多大な貢献を果たしてこられました。

また、「いなみ豆マラソン大会」では、積極的に運営に携わり、さらに社会教育関係では平成10年より6年間印南町公民館切目分館長として印南町の社会教育の発展充実に貢献されました。今回、その功績をたたえて印南町長表彰状が贈られました。



▲表彰状を贈られた中村さん(右)

7月18日(日)

どろんこ祭りが開催されました



▲女の子もフラッグにダイビング〜



▲しり相撲でおとっと〜

印南町商工会青年部主催のどろんこまつりが開催されました。園児から大人まで81人が参加。水田に設置された台の上で行う「しり相撲」、立てられた棒を取り合う「フラッグ」、2人一組でゴールを目指す「二人三脚」の3競技を全身どろんこになりながら競技を行いました。

8月6日(金)

夏休み愛のパトロールを実施

7月21日から8月31日までの間、夏休み中の子どもたちの健全育成のために、愛のパトロールが行われました。印南町青少年健全育成町民会議の主催で、印南・稲原・切目・清流の各学校区ごとに保護者や学校関係者等のみなさんが夜間パトロールを行いました。

清流校区▶



健康ひろば

ポリオ予防接種

日 程：9月1日(水)・7日(火)／予備日 9月16日(木)

場 所：印南町保健センター

受付時間：午後1時10分～1時20分

*対象の方には個別通知しますが、2回接種が完了していない方で通知が届かない方は保健センターまでご連絡ください。



乳幼児健診

場 所：印南町保健センター

◆乳幼児健康相談：9月13日(月)

平成22年2月生・21年7月生・20年6月生。

*6か月児にはブックスタート・1歳、2歳児にはむし歯予防のお話もあります。ぜひご参加ください。

◆3歳児健診 9月30日(木)

平成19年1月～3月生。

*通知に同封している視聴覚検査の問診票も必ずご確認ください。

はつらつママ教室

日 時 9月6日(月) 午後1時30分～3時

場 所 印南町保健センター

「赤ちゃんとの安心で安全な生活を送るには」をテーマに保健師のお話です。子どもを事故から防ぐには？一緒に考えてみませんか。



ひまわり教室

月 日	内 容
9月10日(金)	新聞紙で思いっきり遊びましょう

《集 合》9時30分 印南町公民館です
《持ってくるもの》お茶・タオル・出席ノート

食中毒にご注意！

残暑の厳しい折です。また、夏バテで体力も低下して感染しやすい時期でもあります。食中毒をおこす菌やウイルスを「つけない」「増やさない」「やっつける」の三原則で予防しましょう！



9月	
1	水 ポリオ予防接種 倒れんジャー
2	木
3	金
4	土
5	日
6	月 はつらつママ教室
7	火 ポリオ予防接種 川又倒れんジャー
8	水 倒れんジャー いきいきサロン
9	木 子どもの救急学習会 脳トレサロン
10	金 ひまわり教室
11	土
12	日
13	月 乳幼児健康相談
14	火 川又倒れんジャー
15	水 健診結果説明会(稲原) 倒れんジャー
16	木 ポリオ予防接種
17	金 デイケア教室
18	土
19	日
20	月
21	火 川又倒れんジャー
22	水 倒れんジャー いきいきサロン
23	木
24	金 健診結果説明会(切目)
25	土
26	日
27	月
28	火 川又倒れんジャー
29	水 倒れんジャー
30	木 3歳児健診

お問い合わせ先
保健センター ☎43-8060 FAX.43-8061

9月9日は「救急の日」です



9（きゅう）と9（きゅう）で「きゅうきゅうの日」、すなわち「救急の日」です。

「救急の日」は、救急業務及び救急医療に対して皆様方の理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」（本年は9月5日～11日）として、救急医療の普及・啓発を行うこととなっています。

子どもの救急学習会

日時：9月9日(木) 午前9時～9時30分受付 / 9時30分～11時まで実施

場所：印南町保健センター

内容：講義及び実技 「子どもの事故の傾向と予防について」
「初期救急の必要性について」
「乳幼児の心肺蘇生法について」



皆さんにも実際に心肺蘇生の方法やAEDの使い方を実習していただきます。

動きやすい服装でお越しください。

申し込みは9月8日(水)まで保健センターをお願いします。

託児も行いますが、申し込み時に予約をしてください。

夜、子どもが急病になった時



すぐに病院に行った方がいい？
それとも翌朝まで様子を見て大丈夫？
判断に迷ったらお電話ください。

子ども救急相談ダイヤル

8 0 0 0

(携帯電話、プッシュ回線で利用可能)

※ダイヤル回線、IP電話等をご利用の方は073-431-8000

相談時間：毎日19:00～23:00 看護師（必要に応じて医師）が相談に応じます。

※ただし、医療行為ではありません。

【ご注意】1. 相談は無料です。通話料は利用者の負担となります。(和歌山市までの通話料)

2. この電話相談は助言を行うものであり、診断や治療を行うものではありません。

こんなときどうする？

①熱がある

こんなときはすぐに医療機関を受診しましょう

- 生後3ヶ月未満の乳児の発熱
- 呼びかけてもウトウトし、グッタリしている
- 活気が無くおもちゃなどで遊ぼうとせず、あやしても笑わない
- 苦しそうな、あえぐような呼吸をしている
- 熱があるのに青白い顔である
- 水分を全く受け付けない
- 嘔吐を繰り返す
- 強い頭痛、腹痛、胸痛、激しい咳や呼吸が苦しそう
- 初めての高熱を起こした

②咳き込んでいる

こんなときはすぐに医療機関を受診しましょう

- 息苦しく横になり眠れない
- 元気が無くグッタリしている
- 咳き込んで吐くことを何度も繰り返す
- 顔色が悪くチアノーゼ（唇や爪の色が紫色になる）が見られる
- 発熱が続きしかも急に咳き込みが強くなった

お問い合わせ先

保健センター ☎43-8060 FAX.43-8061

★ 町道古井丹生線の改良工事 (平成22年度工事)が始まりました

平成22年度町道古井丹生線改良工事が始まりました。工事区間は全面通行止めになり、ご利用の皆様にご迷惑をおかけしますがご協力のほどよろしくお願い申し上げます。また、通行止め期間は、3月末までを予定しています。

【お問い合わせ先】 建設課 ☎42-1734

🌱 農地パトロール強化月間中です

農業委員会系統組織が実施している『いきいき農地活用キャンペーン』の一環として、農地パトロールが全県的に行われます。

農業委員会では、8月から10月の3ヶ月間を農地の有効利用を呼びかける強調月間として定め、遊休農地の把握と解消・農地の無断転用防止を重点的に推進するため、町内を巡回(農地パトロール)します。

【お問い合わせ先】 印南町農業委員会事務局
☎42-1737

📎 職業訓練生の募集

就職に有利な専門的知識や技能を修得します。

募集訓練科・電気設備科(6ヶ月)

・CAD製図科(3ヶ月)

訓練期間・電気設備科 平成22年11月2日～
平成23年4月26日

・CAD製図科 平成22年11月2日～
平成23年1月31日

募集期間 平成22年9月10日(金)～10月8日(金)

受講料 無料(但し、テキスト代等は自己負担)

【お問い合わせ先】

独立行政法人雇用・能力開発機構和歌山センター
訓練課 ☎073-461-1532

🏫 印南小学校教室増設及びランチ ルーム空調整備工事のお知らせ

現在、印南小学校の改修工事(教室増設・ランチルーム空調整備)を行っています。工期については、11月8日までを予定しております。ご迷惑をおかけしていますがご協力よろしくお願い致します。

【お問い合わせ先】 教育課 ☎42-1700

♣️ 平成22年度自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日(場所)	採用時期
自衛官候補生 (任期制自衛官)	18歳以上27歳 未満の男子	9月24日迄	9月25日・29日 (和歌山市・田辺市)	平成23年3月下旬 ～4月上旬
看護学生	高卒(見込含) 24歳未満の者	9月6日～ 10月1日	1次:10月24日 (和歌山市・田辺市)	平成23年3月下旬 ～4月上旬
防衛医科大学校学生	高卒(見込含) 21歳未満の者	9月6日～ 10月1日	1次:10月30・31日 (和歌山市)	平成23年4月上旬
防衛大学校学生	高卒(見込含) 21歳未満の者	9月6日～ 10月1日	1次:11月6・7日 (和歌山市)	平成23年4月上旬

- (注) 1. 応募資格欄中の年齢は、平成23年4月1日現在の年齢を示します。
2. その他詳細については、それぞれの募集要項又は自衛隊御坊地域事務所で確認してください。

【お問い合わせ先】 役場総務課 ☎42-0120 又は
自衛隊御坊地域事務所 ☎23-0020
自衛隊和歌山地方協力本部ホームページ <http://www.mod.go.jp/pco/wakayama/>



人の動き

平成22年8月2日現在

世帯：3,227世帯 (+5)
 人口：9,224人 (-4)
 男性：4,381人 (±0)
 女性：4,843人 (-4)
 ※()内は7月1日との比較です。



心配事相談所開設予定

開設日	会場	相談時間
9月9日(木)	社会福祉センター	10:30~15:00
10月14日(木)	社会福祉センター	10:30~15:00

※相談日・相談場所について変更する場合がありますのでご了承下さい。



犬・ねこの正しい飼い方講習会 (譲渡講習会)を開催します

この講習会は、県がすすめる犬やねこの正しい飼い方を知ってもらうことで受講した方々に地域の模範的な飼い主になっていただき、適正飼養の普及を図ることを目的として県動物愛護センターにおいて実施されています。犬・ねこの飼育を希望される方でセンターからの譲渡を希望する場合はこの講習会の受講が必要となります。

- ◎日時 10月20日(水) 13時～70分程度
- ◎場所 御坊保健所 別館 大会議室
- ◎内容
 - ・県の現状及び譲渡の目的について
 - ・正しい飼い方について
 - ・不妊手術について
 - ・しつけ方の基本について

受講者のうち、譲渡を希望される場合は譲渡会に参加していただき、譲渡資格審査を受けていただきます。審査に合格した方は、マッチングを行い、譲渡希望する動物があれば譲渡されます。その後、動物愛護センター職員及び御坊保健所担当者により実施するしつけ方教室の講義を受講していただきます。

【お問い合わせ先】 御坊保健所衛生環境課 ☎22-3481



今が見ごろ!

さるすべりの花

今月の表紙

切目川切抜き(羽六地区)は、約180年前、文政年間末期より、田辺町慈幸屋儀平氏と切目組西の地村澤井五郎兵衛氏が、良田の開拓を意図し多額の資金を負担、田辺藩並びに切目組及び羽六村の先人諸先輩の協力により紆余曲折を経て、天保8年に完成されたものです。

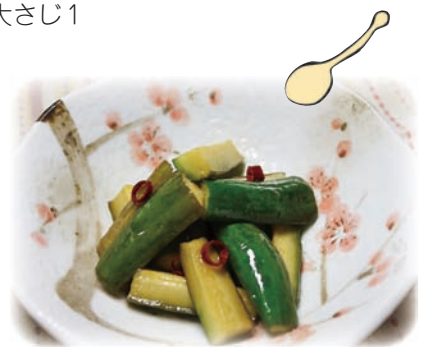
切抜きは、長さ約150m、幅約40m、高さ約60mで、旧河川跡に約14haの良田が造成されています。



paraす一品のおかず キュウリの甘酢漬け

- | | | | |
|------------|---------------|-----|-----------------|
| 材 料 | キュウリ……………2本 | A { | 酢……………カップ1/3 |
| | 赤とうがらし……………1本 | | しょうゆ……………大さじ2~3 |
| | 塩……………適量 | | さとう……………カップ1/3 |
| | | | ゴマ油……………大さじ1 |

- 作り方**
- ①キュウリは塩をまぶし、まな板の上でコロコロころがしながらすりつけて板ずりする。キュウリの色が鮮やかになれば水でさっと洗って表面の塩分を洗い流す。
 - ②板ずりにしたキュウリを縦に4ツ割りにしてから5~6cm長さに切る。
 - ③赤とうがらしは種を取り出して小切りにしておく。
 - ④Aの調味料と赤とうがらしを鍋に入れて火にかけ、煮立てばすぐ火からおろして先のキュウリの水気をふきとって漬け込む。冷めてから冷蔵庫に入れ、冷たくして食べるとおいしい。



(レシピ提供：小田 美津子)



町長メッセージ 町民の皆様へ



『防災意識の向上を目指して』

先月から、家具転倒防止器具設置事業が始まっています。この事業は、

①大規模地震の際、負傷原因の4割以上が、家具や電化製品の下敷き等により起きておりそれらを防止したいということ②区もしくは住民の皆さんに、より防災意識を持っていたきたいということ③若者世帯より比較的家具類の多い高齢者世帯の方に少しでも安心してもらえたら

等の思いで実施させていただくことになりました。

家具転倒関連の事業については、高齢者を対象に行われている自治体はありますが、全世帯に実施するのは県下で印南町が初めてです。出来るだけスムーズに事業実施ができるよう努めています。如何せん初めての事業。区や住民の皆さんのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

さて、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、和歌山県では平成18年に、今後30年以内に起きるであろう、大規模地震（東海・東南海・南海地震同時発生）が起きた際の印南町における被害想定を算出しています。それによると、最悪の事態と断りを入れておきながらも次のような予想がなされています。

- ・死者 160名程度
- ・避難者 4,200名程度

- ・負傷者等 300~400人
- ・建物 10,451棟ある建物のうちおよそ3分の1が全壊
- ・消 失 100戸程度

（想像したくはないですが）もしそうなったら…。無責任のように聞こえるかも知れませんが、最初の3日間くらい、行政は殆ど活動ができないと思います。電気は6日、水道は30日、復旧するのに時間がかかるともいわれています。これらのことから、完全に災害を防ごうとする『防災』という考え方よりも、出来るだけ被害を減らす『減災』という考え方が現実的であるということ、自主防災組織等「自助や共助」がいかに必要であるかを、おわかりいただけるかと思えます。

年内に、自主防災組織の設立が、90%を超える見通しになってきました。住民の皆様方のご協力に改めて感謝申し上げますとともに、今後、難しいといわれる自主防災組織の運営を、町としても知恵を絞って、サポートしていきたいと思えます。引き続きご協力をお願いするとともに、「災害はいつやってくるかわからない」という考えのもと、防災意識の向上に努めていただきますよう重ねてお願い申し上げます、今月のメッセージとさせていただきます。



平成22年度 成人式のご案内

平成22年度の成人式を下記の日程で行います。印南町に住所のある方には12月頃に案内状をお送りします。町外に住所を移された方で参加を希望される方は、教育課までご連絡ください。

日 時 平成23年1月9日（日）
12時00分から 受付開始
13時30分から 式典開始

その他 後日、成人式の運営に関わっていただくボランティアを募集します。

場 所 印南町公民館

お問い合わせ先 教育課 ☎42-1700